

共 生
みんなで考える

自 律
自分で考える

貢 献
みんなと努力する

多田小の果たすべき役割

- ・学校は知・情意・体をとおして、子どもの意欲を磨き、育てる
- ・学校は子ども・保護者・地域と連携し、地域の宝である子どもの学びを支援する
- ・教職員は子どもたちへの教育を通して、自らの学びを広げるとともに、子どもたちにとって探究者としてのロールモデルとなる

多田小がめざす子ども像・学校像・教職員像

- ・自ら考え、やさしさを持ち、他者とともに考え協同する子ども
- ・社会生活の基本的な考え方を身につけ、主体的に問い続ける子ども
- ・子どもが学び続けたい学校
- ・教職員が働き学び続けたい学校
- ・保護者や地域が子どもたちや教職員と協力し、ともに学び続けたい学校
- ・新しいことに意欲を持ち協同実践する教職員
- ・子ども、保護者、地域と学び続ける教職員
- ・子どもの声を聴き、大切にする教職員

【学校経営目標】

「聴く」「認める」「励ます」の基本姿勢とともに

『学びへの意欲と協同学習の実践』『豊かな心の育成』『社会性の育成』

**学びへの意欲と
協同学習の実践**

- ・授業改革による学びへの意欲向上を図る
- ・学習環境の調整、個に応じた学びと他者との学び合いを広げる
- ・教師は教育環境であり、潜在的カリキュラムを意識した指導を行う

豊かな心の育成

- ・誰もが意見表明し、他者の考えを聴き、共に合意形成を図る心を育てる
- ・勇気をもって発言し、行動する人を互いに支える心を育てる
- ・自分や他者だけでなく、ものや環境も大切にする心を育てる

社会性の育成

- ・教科学習を含む学校での学びと生活の場との関連に気づく人を育てる
- ・全教職員の協議と協同、相互支援の充実を図る
- ・高学年がリーダーシップを発揮する機会を創造する

学校経営目標を達成するための具体的方策（今年度の重点取り組み事項）

- ・安心して主体的に学習に取り組む環境の確立を図る
- ・自主的に学習習慣を確立する意欲の涵養を図る
- ・各教科、領域の指導力向上とICT等の活用を推進する
- ・一人ひとりの努力と進歩に気づく自然な観察と支援を行う
- ・気になる子どもへの合理的配慮に基づいた指導を模索する
- ・学年担任制、教科担任制、午前5時間授業の効果的な活用の研究をすすめる

- ・互いに認め合い、学びあえる関係づくりを推進する
- ・健康で安全な環境を維持する
- ・行動とその心理を検討する
- ・差別やいじめに気づき考える関係づくりをすすめる
- ・保護者との連絡や相談など、家庭と胸襟を開いた連携を図る
- ・授業研究、特別支援、生徒(生活)指導力向上研修を実施する
- ・子ども同士や教師との多様な絆づくりを広げる環境の工夫を行う
- ・時と場に応じた適切なコミュニケーションの定着を図る

- ・家庭、地域と連携した基本的な生活習慣の確立を図る
- ・全教職員の課題共有と協同実践・相互支援をすすめる
- ・あいさつ、清掃、給食指導等による勤労・奉仕的精神の涵養を図る
- ・自ら善悪を判断して行動する勇気を醸成し、仲間とともにあることの理解を図る
- ・自ら考え相談し支えあう自治の力の育成を行う
- ・高学年がリーダーシップを発揮し相互支援できる集団づくりを推進する